

まなびの風

第18号
平成21年
(2009年)
10月20日



船橋市総合教育センター

〒273-0863 船橋市東町834番地

TEL 047-422-7730 FAX 047-424-9516

<http://www.gec.funabashi.ed.jp/>

船橋市立船橋高等学校



充実の 高校生活!

「チームいちふな」

地域 家庭 3科 部活 職員

留学生 第1号 誕生!!

昨年創設された留学制度により、留学教育コース卒業の稲本葉さん（御滝中学校出身）が、カリフォルニア州立大学イーストベイ校に進学しました。

稲本さんは、3月に「いちふな」卒業後、大学付属の語学学校で英語力向上のプログラムを受け、優秀生徒に選ばれました。そして、6月の「夏学期」から大学の授業を履修しています。

日常生活上、英語で困ることはありません。授業も予習・復習をしているのでついていきます。ただ、重さ・長さ・温度の単位が違うので戸惑うことがあります。一般教養課程の後、政治学が国際学の専攻を考えています。



稲本葉さん

普通科 (各学年6学級)

多彩なカリキュラムで自己実現を!

- ◇進学を目指した学習指導
(進路希望に応じた自由選択教科)
- ◇留学教育コース (海外語学研修)

商業科 (各学年2学級)

社会のニーズに応えた資格取得を!

- ◇資格・進路に対応した選択制の導入
- ◇校内の成績と資格は就職や大学への指定校推薦に直結

体育科 (各学年2学級)

スポーツを通して情熱と感動を!

- ◇スポーツの専門性の向上
- ◇バランスのとれた全人教育
(体育理論や野外学習も充実)

特色ある教育活動

★小中学校との交流

「いちふな」の教員は、小中学校の教員と一緒に教材研究をしたり、小中学校に出向いて授業を行ったりします。

生徒がアシスタントとして活動することもあります。バレーボールや陸上競技など多くの部活動で中学校と合同で練習することもあり、小学校で教えることもあります。

★多彩な国際交流

姉妹・友好都市との交流を積極的に実施しています。希望者はカリフォルニア州ヘイワード市のモロー高校に短期留学ができます。

★活発な部活動

部活動参加率は約85%（運動系65%、文化系20%）と高等学校としては高い割合です。そして活躍もめざましく、運動系では今年度のインターハイに94人出場し、体操男子団体総合で3位に入賞しました。文化系では商業研究愛好会が珠算の全国大会に出場しました。

★夢を実現する進路指導

各自の希望を尊重し適性を考えた指導をしています。進路決定率は実に94%。就職内定率は100%です。大学進学については153もの指定校推薦枠があります。



小学生理科工作教室



中学校教員との研修



春の高校バレー全国3位(21年3月)

進路状況 (平成20年度卒業生)

学科 (生徒数)	大学	短大	専門学校	就職	その他
普通科 (239名)	132名	22名	52名	16名	17名
商業科 (82名)	27名	6名	19名	25名	5名
体育科 (78名)	52名	5名	10名	8名	3名
進路別割合 (%)	52.9%	8.3%	20.3%	12.3%	6.3%

今、注目を集める 船橋市の英語教育



2年生の授業 湊町小学校



6年生の授業 習志野台第一小学校

船橋市教育委員会では、将来、国際社会において活躍する「英語を話せる船橋の子ども」の育成を目指し、平成19年度から市内小学校54校および中学校27校の全校において、「英語教育推進事業」を実施しています。

小学校英語教育

〈目標〉

- ・身近な日常会話や基本語句を理解し、使うことができる。
- ・身近な場面や内容であれば簡単なやりとりができる。
- ・英語の音声に慣れ親しみ、なるべく自然な英語の音で話すことができる。
- ・コミュニケーションを図ろうとする姿勢を育む。

〈具体的方策〉

- ・1学年から6学年までに「英語科」を設置する。
 - 1学年～4学年 20分授業を週1回実施
 - 5学年 45分授業を週1回実施
 - 6学年 15分授業と45分授業（計60分）を毎週実施
 - ※15分間の授業ではビデオ視聴を通して、担任の指導により英語の音声に慣れる。
- ・各校に外国語指導助手（ALT）を毎回、派遣する。
- ・各校に日本人コーディネーター（JC）を英語授業2回に1回の割合で派遣する。

中学校英語教育

〈目標〉

- ・日常生活の身近な事柄やその中でよく使われている表現を聞いて理解でき、自分でも話すことができる。

〈具体的方策〉

- ・週3時間の英語の授業に加え、週1時間「話す」「聞く」に重点をおく学習の時間「アクティビティタイム」を実施する。
 - 「話す」については、学習方法を工夫し、効果的な方法を採用することにより、コミュニケーションをしようとする意欲を育成する。また、基本対話を十分に練習した上でペア、あるいはグループでのコミュニケーション活動につなげる。
 - 「聞く」については、本市で制作したDVDやCD-ROMソフトなどを利用してリスニング能力を高める。
- ・各校に外国語指導助手（ALT）を派遣する。
- ・各校に「アクティビティタイム」のための英語科講師を派遣する。



「話す」活動 前原中学校



「聞く」活動 飯山満中学校

カリキュラム・教材

小学校「英語科」、中学校「アクティビティタイム」は、平成18年3月に英語教育特区の認定を受け、船橋市が独自に設けたものです。18年度に湊中学校区と習志野中学校区の6つの小中学校で先行的に実施し、19年度から全ての小中学校で実施しました。20年6月からは文部科学省教育課程特例校として継続しています。

船橋市教育委員会は、どの学校でも同じように指導できるように、カリキュラム・DVD教材などを作成しました。

今年度から文部科学省でも小学校5学年と6学年向けの「英語ノート」（全国版）を発行しましたので、船橋市の小学校英語科のカリキュラムを「英語ノート」も利用できるように改訂しました。

中学校「アクティビティタイム」については、船橋市独自のカリキュラム・教材を使い、週3時間の英語の授業との関連も考えて、各中学校の実態に応じて工夫して実施しています。



船橋市教育委員会作成DVD教材



小学生学習用



中学生学習用

国際理解教育

国際社会において、地球的視野に立って、主体的に行動するために必要と考えられる態度・能力の基礎を育成するために国際理解教育を推進しています。平成20・21年度には船橋市は文部科学省から帰国・外国人児童生徒受け入れ促進事業の地域指定を受けました。各学校では次のような方針で取り組んでいます。

- ・「異文化」は自分と違った背景を持つものすべてと考え、国際理解教育の基盤は人間理解と考えています。
- ・帰国・外国人児童生徒は異文化を教えてくれる貴重な人材であり、その体験を生かした取り組みを行っています。

葛飾小学校

知識や技能を得る過程で方法的能力・実践的態度 ～生きる力～を高める国際理解教育を目指しています。

「異文化理解」「自国文化理解」という知識理解は大切な内容となります。しかし、知識を得ることだけでは十分ではありません。方法的能力・実践的態度を高めていく必要があります。

教科などと関連づけた「総合的な学習の時間」や「生活科」などで国際理解教育を推進しています。



日本語と英語での読み聞かせ



国際理解の掲示物

※葛飾小学校は昭和52年から30年以上にわたる実践が認められ、博報児童教育振興会から『博報賞』（国際文化理解教育部門 団体の部）が贈られました。



日本語指導教室

葛飾小・若松小・三山東小学校、高根台中・葛飾中学校に、帰国・外国人児童生徒のために、日本語指導教室を設置しています。日本語に不慣れな子どもに対して適切な日本語の初期指導をするとともに、日常会話に支障はないが学習面での支援を要する子どもへの指導もしています。

葛飾中学校

P T A 活動の中にG T（ゲストティーチャー）という制度があります。コンピュータや総合的な学習の時間などの授業に参加し、教員とともに生徒への学習支援を行っており、生徒からも好評を得ています。

なかでも「国際化教育委員会」は積極的に活動しています。30名を超える保護者が、国際理解教育や英語の授業でG Tとして活動しています。さらに、外国から転入学時の保護者・生徒の通訳、テストの補助など多岐にわたる活動をしています。



いろいろな国についての質問を受けるG T

船橋市教育委員会作成カリキュラムの一例

小学校第1・2学年指導計画（一部）

unit	単 元 名	主な会話表現
1	はじめまして ALT・JCの紹介	Hello! My name is O. Good morning. Good afternoon. Good-by. See you!
	あいさつをしよう	How are you? I'm fine. (How is the weather? Sunny.)
2	動いてみよう	Stand up please. Sit down. OK. Hands up. Hands down.
3	あたなにタッチしよう	(What's this?) (It's) a head. Touch your head.
4	何色ですか	(What color is this?) (It's) red.
5	ALTはどんな人かな?	ALTの国や外国の文化について クイズ ビンゴゲーム
6	いくつかかな?	What number? Two. Let's Count 1～10 (1～12)
7	動物公園へ行こう	Let's go to zoo. (What's this?) (It's) a monkey.

（ ）は第2学年で指導する。同様に3学年と4学年、5学年と6学年も単元は同じであるが、上級学年の内容は高度になっている。





豊かな心を育てる「わんぱくタイム」

丸山小学校では、毎朝15分間全校児童が校庭に出て、体を動かし、遊びや運動に親しむ「わんぱくタイム」を設定しています。子どもたちは、みんな「わんぱくタイム」が大好きです。学年やクラスが違って自然に仲良くなることができ、学校中にたくさんの友達がいます。また、上級生は下級生の面倒を見ることで思いやりの心が育まれ、下級生は上級生を見て尊敬する心が生まれます。子どもたち同士のつながりが深い活動です。

（保護者の感想） 人間関係の築き方が社会的にも問題になっていますが、丸小の子どもたちは「わんぱくタイム」を通して学んでいます。「わんぱくタイム」という活動は、思いやりの心を育てるためにも大切だと思います。



校庭に集合



班長さんのお話

（児童の感想） ～わんぱく委員の感想～

- ・1年生から6年生までが仲良く楽しく遊べる。
- ・わんぱく班のみんなが自然に仲良くできている。
- ・みんなの先頭に立って、一生懸命がんばる大切さがわかった。



みんなで鬼ごっこ



“わんぱく山”での遊び



異学年での遊び



班ごとの反省

シリーズ



ふるさと・学校

このコーナーでは、各学校の心に残るスポットを写真で紹介しています。

二宮中学校



グラウンドから望む校舎



二宮尊徳像



朝のひとこま

八木が谷北小学校



アドベンチャーランド



校舎全景



北小農園

今日もどこかで

豊かな社会は、豊かな子どもたちの感性を大切にする大人の姿勢から生まれる。アンデルセン公園子ども美術館は、「自然の中で五感を使って創作し、子どもの時から豊かな感性を育んでいこう」、そんな大きな夢を持って誕生しました。これは世界的にも類を見ない美術館のコンセプトです。現在、多い日には一日に千人近い子どもたちが目を輝かせて創作活動に熱中しています。子どもたちの豊かな感性に包まれながら、子ども美術館の「夢」をつないでいきたいと思っています。

アンデルセン公園子ども美術館長 柴田 孝利